

広島県の地震

2026（令和8）年6月

目 次

広島県及びその周辺の地震活動…………… 1

震央分布図・断面図と地震概況

広島県における震度 1 以上の地震…………… 2

震度一覧表と震度分布図

地震メモ 第 258 回…………… 3

国外で発生した地震に伴う津波について

広島地方気象台

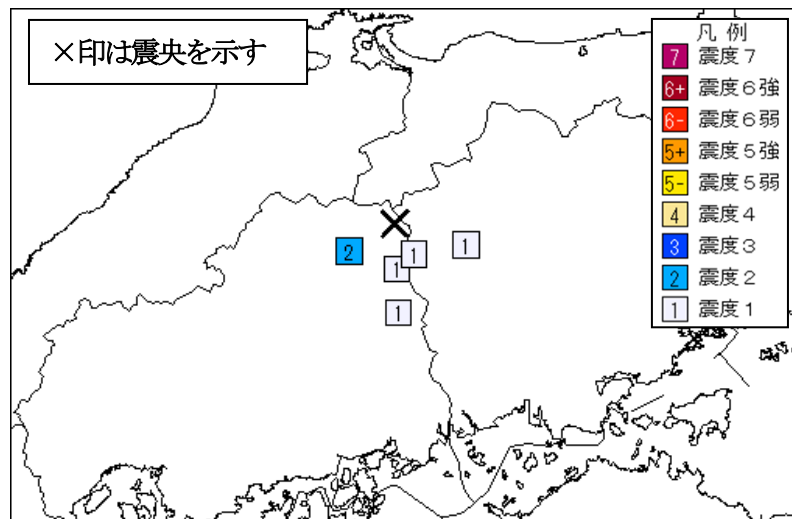
広島県における震度 1 以上の地震

【震度一覧表】

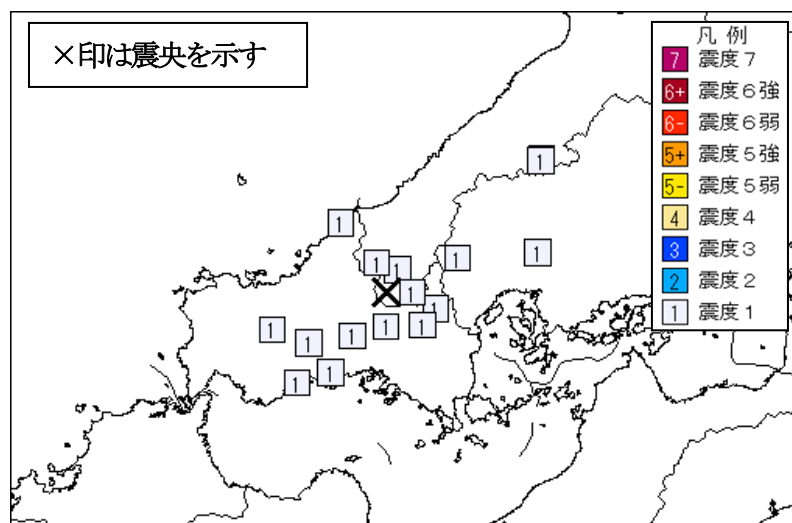
発震時刻（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	M
広島県内の各地の震度					
2026 年 06 月 16 日 07 時 22 分	広島県北部	35° 00.8' N	133° 16.2' E	11km	M3.0
——— 地点震度 ———					
広島県	震度 2：庄原市西城町大佐＊				
	震度 1：庄原市東城町＊, 神石高原町油木＊				
2026 年 06 月 24 日 08 時 01 分	島根県西部	34° 21.4' N	131° 49.0' E	17km	M3.5
——— 地点震度 ———					
広島県	震度 1：広島安佐北区可部南＊, 廿日市市吉和＊				

注) 震度の地名に＊印を付したものは、広島県または防災科学技術研究所の震度観測点によるものです。

【震度分布図】



2026 年 6 月 16 日 07 時 22 分 広島県北部の地震の観測点震度分布図



2026 年 6 月 24 日 08 時 01 分 島根県西部の地震の観測点震度分布図

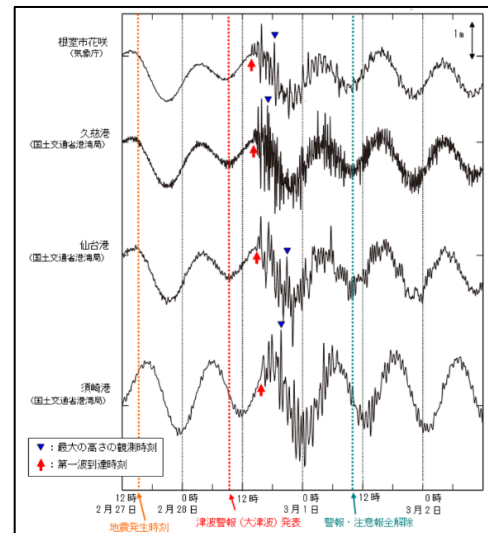
地震メモ 国外で発生した地震に伴う津波について 第258回

今年（2026年）6月8日08時37分に発生したフィリピン付近を震源とする地震により、太平洋沿岸を中心に津波を観測しました（津波注意報発表：6月8日09時05分～16時50分）。このように、国外で発生した規模の大きな地震（以下、「遠地地震」）に伴う津波がしばしば日本に來襲し、時には被害が生じます。今回は遠地地震による津波について解説します。

○遠地地震による津波について

一般に津波は、その発生源（波源）から遠ざかると影響は小さくなりますが、非常に大きな津波の場合は、はるか遠くまで伝わって大きな被害をもたらすことがあります。また、遠くから伝わってくる津波は、途中の海底地形や陸地の影響を受け反射・散乱を繰り返しながら複雑に変化し、津波が長時間継続するほか、複数の波が重なって著しく高い津波になることもあります。

右図は、2010年2月27日15時34分に発生したチリ中部沿岸の地震における日本国内の主な検潮所で観測した津波の波形図です。地震発生から約22時間後に日本の太平洋沿岸へ津波が到達し、その後1m近い津波が3月1日早朝にかけて繰り返し押し寄せてきていることが分かります。



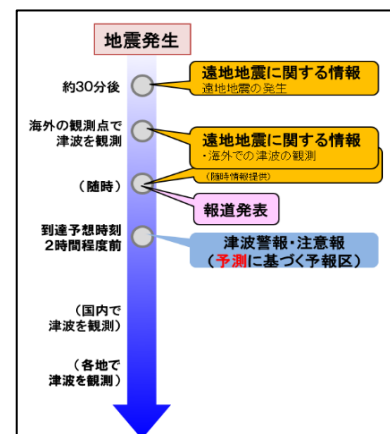
2010年2月27日チリ中部沿岸の地震における日本国内の主な検潮所で観測した津波

この遠地地震に伴って日本各地で津波を観測し、高いところでは1mを超える津波を観測しました。中国地方では瀬戸内海沿岸の観測点で最大22cmの津波（山口県）を、日本海沿岸の観測点で最大19cmの津波（鳥取県）を観測しました。

○遠地地震に関する情報、遠地地震に伴う津波警報等の発表

気象庁では、国外でマグニチュード7.0以上の地震が発生した場合などに、右図の通り、地震発生から30分程度で「遠地地震に関する情報」として、地震の発生時刻、発生場所（震源）やその規模（マグニチュード）、日本への津波の有無について発表します。その後、日本への津波の来襲が予想される場合は、日本への津波到達の2時間程度前に津波警報等を発表します。ただし、今年6月8日のフィリピン付近の地震のように、地震発生から日本への津波到達まで2時間程度の猶予がない場合は、まずは津波警報等を発表し、その後「遠地地震に関する情報」を発表します。

遠地地震については、直接地震の揺れを感じることはありませんが、「遠地地震に関する情報」により日本への津波の影響を確認していただき、津波警報等が発表された場合は解除されるまで避難行動を継続してください。



遠地地震による情報発表のシナリオ
（津波到達予想時刻まで十分な猶予がある場合の例）

（参考）気象庁ホームページ：知識・解説＞津波から身を守るために

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/tsunami_bosai/index.html

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

なお、本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、後日再調査のうえ、修正されることがあります。

広島県の地震に関する問い合わせ先

〒730 - 0012

広島市中区上八丁堀 6 - 30 広島合同庁舎 4 号館 14 階

広島地方気象台 防災管理官室 TEL : 082 - 223 - 3953